

JACET-Kansai Newsletter

No. 30 October 10, 2005

Chapter President: 岡田 伸夫 (Nobuo Okada, Osaka University)

JACET-Kansai Office: 〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6 京都外国語大学 相川真佐夫研究室内

(Masao Aikawa, Kyoto University of Foreign Studies, 6 Saiin Kasame-cho, Ukyo-ku, Kyoto city 615-8558)

Tel: 075-322-6079 Fax: 075-322-6245 E-mail: aikawa@nnc.or.jp URL: <http://www.jacet-kansai.org/>

Postal Account : 00940-4-187715 大学英語教育学会関西支部 (Daigaku Eigo Kyoiku Gakkai Kansai Shibu)

第45回全国大会実行委員会委員の募集について

支部長 岡田伸夫

第45回(2006年度)全国大会が、2006年9月8日(金)～10日(日)の3日間にわたり、関西外国語大学で開催されます。大会テーマは「授業力ー大学全入時代の大学英語教師」です。現在、大学英語教育は、少子化による「大学全入時代」の流れと高等学校教育の個性化・多様化の流れと大学卒業生に仕事で英語を使う力を求めるグローバル化の流れがぶつかってできる渦の中にあります。第45回全国大会は、大学英語教育はどうあるべきか、大学の英語の授業はどうあるべきか、英語教師は何をすべきかなどの問題に焦点を合わせ、周知を集めて広く深く考えるというのがその趣旨です。

第45回全国大会に対応する関西支部の体制と組織を立ち上げる必要がありますが、現時点では、私が大会委員長を、開催校の豊田先生が大会実行委員会委員長を、相川先生が大会運営委員を務めるというところまでは決まっていますが、一番肝心な実行部隊となる大会実行委員会の委員が決まっています。

つきましては、早急に関西支部会員からなる大会実行委員会を立ち上げたいと思います。実行委員会には、ボランティアベースで委員を募り、機動力のある少数精鋭チームとすることが望ましいと考えます。ボランティアベースですので、委員の先生に会議参加のための交通費等を差し上げることができません。申し訳ありませんが、まず、この点をご理解くださいますようお願いいたします。

関西支部会員の方、特に若い先生方で、実行委員として全国大会の成功のためにお力添えくださる方は、10月末日までに表題「全国大会実行委員応募」とし、氏名、所属及びメールアドレスを事務局の相川先生(aikawa@nnc.or.jp)までご連絡ください。ただし、お申し出くださった方が多数にのぼれば、委員会全体の構成を総合的に判断し、20名程度の人数に絞り込ませていただきます。もしも選抜から漏れることになった場合にはご寛恕いただきますようお願い申し上げます。

言うまでもありませんが、立派な実行委員会ができても、それだけで全国大会が成功するわけではありません。関西支部のすべての会員の積極的なご支援、ご協力、ご参加を切にお願い申し上げます。

2005年度秋季大会報告

10月8日に神戸大学で開催の支部大会には、「最近、となりの授業が気になります：英語『授業力』を高める」をテーマに120名を超える参加がありました。

午後のシンポジウムでは、「文学してますか？ー大学英語教育に文学教材は必要なくなったのか」と題して、豊田昌倫先生司会のもとパネリストの斎藤兆史先生と若島正先生が、それぞれご自分の体験を通して文学教材の有効性についてお話になりました。引き続き懇親会でもこのお二人をお招きし、40名の参加者が中華のテーブルを囲み、シンポジウムの続きに話が弾みました。

各種ご尽力下さいました皆様に御礼申し上げます。

* 第3回談話会のお知らせ *

講師：林桂子先生-広島女学院大学 文学部 言語文化研究科(大学院) 英米言語文化学科教授

演題：「外国語学習と親子言語相互交渉および理解のための外国語指導」(仮題)

日時：2006年3月5日(日) 15:30-17:00(予定)

場所：キャンパスプラザ京都2階会議室

詳細は次号でお知らせいたします。

*** ** ** ** **

10月29日(土)の第1回談話会とその後の懇親会、12月10日(土)の第2回談話会及びその後の忘年会詳細につきましては、同封の「談話会のお知らせ」をご覧ください。懇親会と忘年会は予約の都合上、締め切りがございますので、ご注意ください。

授業学研究委員会報告

授業学研究委員会では、授業改善のための「授業実践報告」を募集しておりましたが、8月末までに全国で151の実践事例が集まりました。関西支部では41例の応募があり、既に第一審査を終え、それぞれの応募者にフィードバックをし、修正をお願いいたしました。現在は再審査の段階で、支部で審査後、全国代表者会議でさらに検討し、最終的に11月初旬に応募者にその結果をお知らせいたします。この紙面をお借りして、応募して下さいました会員の皆様に御礼申し上げます。採否につきましては、今しばらくお待ち下さい。

(授業学研究委員会担当幹事 小栗裕子)

2006 年度春季大会

ワークショップ・研究発表・実践報告応募要項 (日本語版)

2006 年度 JACET 関西支部春季大会は、立命館大学・衣笠キャンパスで開催されます。大会会場校の都合上、まだ日程を確定することができませんが、6月の第1週か2週目の週末を予定しております。(1月下旬に発行のニューズレターで日程をお知らせいたします。また、決まり次第、ホームページに掲載いたします。)ワークショップ・研究発表・実践報告を募集致します。締切は2006年2月27日(月)(必着)です。発表をご希望の会員の方は、次の要領で関西支部事務局までご応募ください。会員の皆様の積極的なご応募をお待ちしております。

1. 発表は英語教育および関連分野に関する未発表のものに限ります。
2. 研究発表・実践報告は、発表が20分、質疑応答が10分、合計30分の形式になります。
3. 応募者は、応募書類(A、Bの2種)を、E-mail添付書類、または「研究発表申込在中」と朱書きした封筒にて、事務局まで送付してください。応募書類はホームページからダウンロードできます。
 - A) 応募情報
 - a) 発表形式: ワークショップ、研究発表、実践報告の別をご記入ください。
 - b) 発表題目(日本語と英語)
 - c) 発表者情報(共同発表は全員): 氏名(漢字とローマ字)、所属(日本語と英語)、連絡先住所、TEL、FAX、E-mail
 - d) 発表に使用する言語
 - e) 使用希望機器(無い場合は「なし」と明記)
 - B) 発表要旨(目的、背景、仮説、方法、結論、引用文献等)

日本語の場合は800字(A4用紙ワープロ打ち)程度、英語の場合は300-400 words(A4用紙ワープロまたはタイプ打ち)、無記名とする。**<重要>文字数を厳守して下さい。**
4. 締め切り: 2006年2月27日(月)(必着)
5. 選考は研究企画委員会にておこないます。
6. 選考結果は、締め切り後1ヶ月程度でE-mailあるいは封書にて通知します。
7. 送付先: E-mail: 事務局相川 aikawa@nnc.or.jp (郵送の場合) 〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6 京都外国語大学 相川真佐夫研究室内 大学英語教育学会 関西支部事務局
※受取り確認のお知らせを一両日中にE-mailまたは葉書にて差し上げます。万一、連絡がない場合はご一報ください。
8. その他: ワークショップの詳細については、事務局までお問合せください。

CALL FOR PAPERS (English Version)

The 2006 Spring Conference of the JACET Kansai Chapter will be held at Ritsumeikan University Kinugasa Campus. The date will be announced in the next issue of JACET Kansai Newsletter at the end of January 2006 and on the web as soon as it is decided. Members of the JACET Kansai Chapter are invited to present proposals for research papers, reports on classroom activities and workshops. Conditions and procedure for proposals are as follows:

- 1) Proposed topics should be relevant to English education and related fields. The proposed material should not have been presented elsewhere.
- 2) A research paper or a report on classroom activities should consist of a 20-minute presentation and a 10-minute Q&A period. With regard to workshops, please contact the JACET Kansai office for details.
- 3) The following proposal forms A and B should be prepared on separate sheets and submitted to the JACET Kansai office either by E-mail (attached documents) or by post (with 'proposal form enclosed' indicated on the envelope in red). These forms for proposals are available from the Web site.
 - A) Application form:
 - a) Type of proposal (research paper, report on classroom activities or workshop); b) Title of proposal; c) Information about applicant: name, affiliation, postal address, phone number, facsimile number, e-mail address; d) Language for presentation (English or Japanese); e) Equipment required. With regard to c), if this is a group proposal, please indicate all members.
 - B) Abstract: anonymous; **adhere to 300-400 words.** (Some mention should be made of the purpose of the research; background; methods; conclusion; references.)
- 4) Proposals must arrive at the JACET Kansai office by no later than February 27, 2006.
- 5) Selection of the proposals will be carried out by the Reviewing Committee.
- 6) Notification of acceptance will be sent from the office within a month after the deadline.
- 7) Contact address: (E-mail) aikawa@nnc.or.jp (Postal Address) JACET-Kansai Office: Masao Aikawa, Kyoto University of Foreign Studies, 6 Saiin Kasame-cho, Ukyo-ku, Kyoto city 615-8558
- 8) Acknowledgment of the receipt of your proposal will be sent by e-mail or post within two days after its receipt. If you do not receive an acknowledgment, please inform the office as soon as possible. E-mail submission of proposals is preferred.